

カミイチ旅 メイキング"Book 2020

富山県上市町

ふもと
劔岳の麓の町の旅のリアル

上市町を訪れるゲストと迎え入れるホスト。
両方の視点をのぞき見ると、心に残る旅時間を作るための
大切なものをきっと見つけることができるはず。

外国人の視点

Trip to Kamiichi, Japan.



「日本」の「上市」はどう見える？

訪日外国人が増え、上市町にも私達の実感以上に多くの外国人が訪れています。

上市町を訪れる外国人は何に興味を持ち、何に価値を感じ、どんな楽しみを求めているのか。

上市町在住のレイラニさんとホタデさんという2人の外国人の協力を得て『もしも友人が上市にやって来たなら』という想定で、やってみたいこと、行ってみたい場所、連れて行きたい所などを盛り込んだ旅程を立て、

2人を訪ねてアメリカから来日したお友達と一緒に、実際に上市町を旅していただきました。

彼らの目に「日本」の「上市」はどう映っているのでしょうか。

旅したひと



レイラニ・ラパポート さん
Leilani Rapaport
出身：アメリカ(ハワイ)

ALT (外国語指導助手) として来日して3年目。上市町在住。体を動かすのが好きで、休みの日にはよくハイキングに出かける。



ホタデ・クルーズ・メンドーサ さん
JD Cruz Mendoza
出身：メキシコ

来日3年目。上市町在住。グループホーム勤務。アメコミとロック音楽が大好きで絵を描くのがとても上手。レイラニさんと夫婦。



サンドラ・ストーヴァル さん
Sandra Stovall
出身：アメリカ

オレゴン州でNIKEに勤め、NBA関連商品の開発やデザイン、販売に携わる仕事をしている。日本への旅は今回初めて。



エリック・リンガリング さん
Eric Ringering
出身：アメリカ

オレゴン州でNBCスポーツノースウエストに勤務。ラジオ・TV番組のプロデューサー。サンドラさんと同じく初来日。

November 3, 2019
10:00 am -



巡礼 食事を終えたら、装束に着替えて八十八箇所巡礼に出発。初めは戸惑いながらも後半は気持ちが落ち着いてきた様子。願い事をしたためた杖をつき、約1時間かけて全てを参拝し、ツアー行程が終了。



散策 巡礼の後、レイラニさんお薦めの千巖溪を訪れ、岩と滝と修行のための洞窟という独特の空気に息を飲む4人。



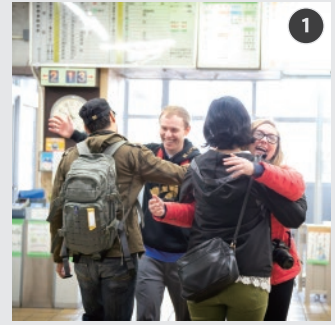
昼食 この日の昼食は「料理旅館 大岩館」にて精進料理をいただきます。一品一品「これは何でできているの?」と興味深々。山くらげが人気でした。アメリカでもラーメンやタイ料理で箸を使うそうで、皆さん箸が上手。



祈祷 この日は運良く護摩祈祷日。写仏で描いたものが祈祷されるとところを見学することができました。



写仏 レクチャーを受け、自分だけのお守を作るため願いを込めて写仏に没頭。慣れない筆ペンに戸惑いながらも線をなぞり、それぞれの不動明王像を描き上げました。描き上げたものは祈祷されたのちお守になります。 ※海外への送付は行なっておりません。



上市駅での再会から今回の旅が始まります。レイラニさんの車で、第一の目的地大岩山日石寺へ向けて出発!



大岩山日石寺にて ”写仏行”修行体験 ～写仏・巡礼と精進料理～

上市町観光協会取扱ツアー



手と口を清め、本堂を参拝して信徒会館に移動して写仏体験の始まりです。



富山湾と里山の幸を満喫



夕食

夕食はレイラニさんとホタデさんがずっと思ってきたかったという「四季料理華生」にて。東京と京都を旅してきたエリックさんとサンドラさんですが富山湾の魚の美味しさには驚いた様子。エリックさんは後に「Great food」とインタビューシートに記したほど。中でもブリの刺身とサワラの焼き物がお気に入り。

旧横町エリアで お酒とカラオケを楽しむ



もう一杯

レイラニさんとホタデさんが前に一度友達に連れられて来たことがあった「Bar Nagi」にゲストの2人を案内し、この日は終了。カラオケの楽しさは万国共通のよう。「アメリカにもメキシコにもない」という代行タクシーを体験して帰宅。

- 11:00 PM



坐禅が終わり、住職の言葉。この時、日頃床に座る習慣のない4人は体験したことのない程の足の痺れを味わっていたよう。



静寂の中、坐禅体験が始まります。立山寺の坐禅体験は20分。それぞれが壁に正対し静かに座ります。



坐禅

本堂に移り、住職から禅の作法や心の持ちようなどを説かれ、耳を傾ける4人。



眼目山立山寺にて 森の散策＋坐禅体験



散策 眼目山立山寺に移動し、坐禅の時間までしばし散策。「ここは映画の撮影にも使われたんだよね？」と上市町在住のホタデさん。



November 4, 2019
9:30 am -

ガイドチームトコトコによる
千石城山
ハイキングツアー



上市町役場に集合。ガイドチーム「トコトコ」の2人と一緒に千石城山へと向かいます。簡易リュック・トレッキングポールを借り、昼食のために用意されたランチパックをリュックに詰めて山に入ります。



山頂にて昼食 トコトコのツアーのもう一つの魅力は食事。この日の食事には選んだのはチーズフォンデュ。山頂の絶景の中での温かい食事は至福の贅沢。この頃、ずっと山にかかっていた雲のすき間から剱岳の山頂が覗く。美しい自然の中で笑顔の溢れる温かい時間を過ごし、下山。



行きつけの喫茶店で
旅の振り返りトーク



ハイキングツアーのあとはレイラニさんとホタデさん行きつけの喫茶店「トム&ジェリー」で2日間の旅を振り返りました。



グッバイ 1泊2日の上市の旅はこれで終了。サンドラさんとエリックさんはどんな思い出を持ってアメリカへ帰るのでしょうか。

- 4:00 pm



発見の連続 トコトコのハイキングツアーは、五感が反応する小さな発見に意識を向けながら、気がついたら頂上にいるという「疲れない山歩き」。山は紅葉真っ盛り。色付く葉っぱ1枚にも物語があり、ゆずり葉やウラジロが日本人の心や文化に密接なこと、ホオノキやコシアブラの木が食文化に通じていること、クロモジの癒やしなど、異文化圏の4人にとっては日本文化に触れる貴重な体験となったようです。

Talking about Kamichi trip



この旅で見つけたお気に入り



レイラニ

1. 千石城山ハイキングでのガイド (トコトコ)
2. 坐禅体験と立山寺周辺の散策
3. 華生での季節の料理
4. カラオケ



ホタデ

1. 日石寺と立山寺での体験は特別
2. トコトコの2人のガイド
3. チーズフォンデュ(トコトコ千石城山ハイキング)
4. 個室じゃないカラオケ



サンドラ

1. 千石城山のハイキング (トコトコ)
2. 華生での夕食
3. 坐禅体験 (眼目山立山寺)
4. 千巖溪散策とお守作り (大岩山日石寺)



エリック

1. 華生での夕食 — Great food
2. ハイキング (トコトコ)
3. 住職との坐禅体験 (眼目山立山寺)
4. カラオケ

家族や友達に伝えたいカミイチ旅のこと



レイラニ

千石城山のガイドツアー で学んだ植物や動物のことや、心温まるガイド、頂上での景色のことを伝えたい。チーズフォンデュも楽しかった！

また、忙しい生活の中で、静かに20分座るといことがどれほどすごい体験なのか、そしてこういった体験によって、この土地の美しさや自然についてゆっくりと味わうことができるようになる、ということも伝えたい。カラオケをしたのも楽しかった！



ホタデ

大岩山日石寺と眼目山立山寺

での文化的体験について伝えたい。日石寺のように自然の中にあるお寺で、見るだけではなく、内面と向き合う様々な体験を選べる場所は他にはない特別なものだと思う。写仏(日石寺)や坐禅(立山寺)などの体験は風景と共にこれからも私の中に残るでしょう。今度は滝行もしたい。ただし夏に！あと、ハイキングでの2人のガイドはとても温かくて、本当に良かった。抱きしめたいほど！剣岳と他の山との区別が難しい私でも、とても楽しめた。



サンドラ

山と自然の美しさ、食べ物。 紅葉がとても美しかった。そしてそんなに混んでいなかった。とても落ち着いて、食べ物は素晴らしかった。アメリカではなかなかできない体験。眼目山立山寺で坐禅をしたこと、大岩山日石寺の周りを散策して滝や洞窟(千巖溪)を見た体験、お守を作った体験(写仏行)も印象的だった。さらに楽しむために町やお寺のことや作法の意味などを知る時間があるともっと深く魅力を味わえると思う。



エリック

富山湾の特別な魚

を食べることができて良かった。日本の他の場所では食べることができなかった！坐禅も特別な体験だったけど、千石城山での体験は特によかった。オレゴンにも大きな山はあるけど、ガイドと一緒に自然に触れながらのハイキングは初めて。葉っぱの色の分かれ方など、教えてもらわないと気づくことさえできないことや、日本の風習や歴史、砂防の事なども知ることができた。学びのあるハイキングはスペシャル。

インタビュー

心に残るゲストのはなし

外国人も日本人も

旅に求めるものが

少し変わってきています。

上市でゲストをもてなす人と

上市を訪れるゲストの視点から、

くらしの中では気付かない

大切なものが見えてきます。



観光庁 訪日外国人の消費動向 2018 年 年次報告書内の【今回したことへの満足度】では「日本の日常生活体験」(94.7%)「自然体験ツアー・農漁村体験」(93.7%)「テーマパーク」(93.6%)「日本の歴史・伝統文化体験」(93.5%)と、体験型のものが上位を占めるなど、モノ消費から体験型消費への傾向が高まっている事が伺えます。

旅館だんごや

滝川さんらの

場合



三浦の山荘 | 滝川風情の日本建築



玄関入って WOW! 立山観光よりもタケノコ掘り

創業約125年の旅館だんごや5代目の滝川典子さん（写真右）と6代目の佐季子さん（写真左）にお話を伺いました。佐季子さんはホテル勤務時代に後に夫となる典子さんの息子さんと出会い、金沢の旅館での勤務を経て2年前にだんごやへ。ここ十数年の間に閉店が相次ぐ大岩門前街の中において、代の継承が始まり外国人旅行者も増えてきているというこの旅館を切り盛りするお2人の視点に触れてみましょう。

——最近どんな客層が多いですか？

典子さん（以下典子）うちは今外国人が多いですね。インターネット予約を準備してから増えてきました。だんごやさんに来る外国人の反応ってどんな感じですか？

典子 玄関入って「WOW!」（笑）。特に外国人は建物に興味を持ってうちを選んでくれる人が多いみたいで、来て初めて（お寺の前の）こういう場所にあるって知る人も結構います！

——まず建物なんですか！

典子 そう、日本で2週間とか長く滞在する中の1日を、木造の古い日本建築を体験する日に当ててるような感じですね。

佐季子さん（以下佐季子）私もこの建物は本当に貴重だと思います。

典子 今年で築95年になります。建物もそうなんですけど、特に欧米系の方は食べ物にも環境にも興味を示してくれて、それこそ鳥の声とか風の音まで喜んでくれるのが嬉しい。

——それは、心に残るゲストのはなしですが、佐季子さんいかがですか？

佐季子 私が印象に残ってるのは東京からのお客さまで、チェックイン前、お昼にそうめんを食べに来られて、夕食にもそうめんを召し上がりたれてたんですけど、聞けばお昼はうちだけじゃなくて3軒ハシゴされたらしくて。

——えー！

佐季子 ちょうどケンミンショーに大岩そうめんが紹介された時だったんですけど。

典子 テレビの影響ってすごいね！

——それができるのは日本で大岩門前街だけかもいれませんか。典子さんはいかがですか？

典子 春の時期は山のわらび畑に山菜採りに行くんですけど、ある時私が朝早くにタケノコ掘りに行くのにバタバタとしてたら、東京から家族旅行で来てるお客様の息子供だけ起きてきて、「おぼちゃん何してるの？」って声かけてきたんです。私が「今からタケノコ掘りに行くの。一緒に来る？」って言ったら、「行きたい行きたい！」って、「じゃあ、お父さんとお母さんに言ってくるって伝えてきな。」ってその子達に言ったんだけど、「しばらくしたら両親も下りて来て、「私達も行きたいです！」って（笑）。みんなで行くことになったんですけど、それがすごく楽しかったみたいで、「立山観光に行くつもりだったけどこっちの方がいいや」ってお父さん予定変更しちゃったぐらい（笑）。

——お父さんの気持ちわかります。確かにこっちの方が特別な気がします。

典子 時期とタイミングが合った時しかできないからね！

——特別な体験は意外と身近にあるものですね。最後に、お二人にとって大岩の魅力とは？

典子 やっぱりこの環境と建物。お寺あつての私たちだけ、この先もなんとかがこの景観を守っていかれたらと思っています。

佐季子 そのために、若い世代がもっと入ってきてくれたらと思いますね！

「もしも美空ひばりさんが上市に来たら」

だんごやにチェックイン→私の作ったモンペに履き替えをもらう→一緒に城ヶ平山へハイキング→花の家でお茶を飲んでゆっくり休憩→宿の手作り料理（山菜料理・そうめん）をおなかいっぱい食べてもらう→遅くまでおしゃべりをする→就寝→朝はゆっくりしてもらう→日石寺を散策→上市駅までお見送り

典子さんによる
1泊2日の
旅プラン

心に残るゲストのはなし

ゲストハウス種宿

廣川さんの

場合



上市町の種地区のゲストハウス「種宿」のオーナー廣川弘貴さんは、2015年に上市町に移住、その3年後に自宅とは別の空き家を購入しゲストハウスに。富山県内で生まれ育ちながら、日本の原風景的な魅力を感じた種地区に家族で暮らし、米作りや養蜂など身近な自然の恵みを楽しみながら野山に親しむ豊かな日常の暮らしの魅力を宿のゲストとも分かち合っています。



種地区の風景



「日本で一番ここが好きだった」 何もしない豊かな時間。

—— 廣川さんにとって種地区の魅力とは？

廣川弘貴さん（以下廣川）「昔」がちやんと残ってるっていうのが本当に魅力的ですね。残っているうちにたくさん吸収して休得していきたくて移住しました。

—— 故郷でもない土地の「昔」を守りたい、受け継いでいきたいという思いはどこから来ますか？

廣川 昔海外を旅していた時に、色々な観光地じゃない田舎の地域を巡ったんですけど、その土地の日常・暮らしの文化に触れるのが本当に面白くて、でも自分に置き換えた時、自分は日本や富山を何も知らないことに気付いたんです。それで、帰国後自分の理想の場所を探したんです。

—— それで見つけたのが種だったということですか。

廣川 そうです。たまたま通りかかった時に、「うわ、あるある！ 残ってる！」ってなっただんです。

—— そこで数年後さらに宿も始められたわけですか。

廣川 はい。ここに暮らして自分が日々感じてるような魅力を、わかる人を楽しんで頂けたらと思っています。

—— 心に残るゲストのはなし、お聞かせいただけますか？

廣川 カナダから来た20代の若いカップルなんですけど、1ヶ月かけて日本を旅していて、確か東京や日光などの関東の名所を巡って、そこからアルペンルートを目指して富山に来て、そのあとは白川郷や高山、最後は京都という日程だったと思います。日本の田舎を体験

したくて農家民泊を探していたらしいんですけど、それに近い環境ということとで友達を紹介でうちに来ることになったんです。

—— 彼らはここで何をして過ごしてたんですか？

廣川 特に何もしません（笑）。3日間の滞在でしたが、散歩したり、自転車やダムの方まで行ったり。竹を削って箸を作る体験はこちらから誘ったりしましたけど、あとはとにかくのんびりしていました。実はそれが一番お客さんに体験してもらいたい過ごし方なんですけど。

—— 何もしないとはもったいないような贅沢なような。

廣川 彼らは贅沢と感じてくれていたようで、日本の旅を終えて帰国した後メッセージをくれて、そこには「いろんなところに行っただけど日本で一番ここが好きだった」って書いてあったんです。

—— それは嬉しいですね。東京や京都での時間よりも、種での時間が充実していたということですかね。

廣川 一番落ち着いた場所だったのかも少しはみません。観光地疲れもあつたでしょう。癒されたんだと思います。

—— 種は「何もしない」ことが豊かに感じられて癒される場所ってことですかね。

廣川 日常から離れられるんですかね。ストレスを持った人が来てスッキリして帰れる不思議な場所です。ここにも1人で泊まっただけの方、「ここに来たら本当に静かで癒されるわ」って言うてくれたんですけど、その方、同じ上市町の方なんですけどね（笑）。

—— 地元でも何が違うんですね（笑）。

「もしもあなたが種に来たなら」

上市駅からバスに揺られて宿へ → 荷物もケータイも置いて手ぶらで散歩 → 夕焼けに染まる剣岳を眺める → 日が暮れたら満点の星空を見上げる → 宿に戻って白いご飯とお味噌汁を食べぐっすり眠る → 朝は白いご飯に梅干し・お味噌汁で目を覚ます → サイクリングで周辺散策 → 昼寝 → バスの時間を待って山を下りる

※バスは要予約

廣川さんによる
1泊2日の
旅プラン

心に残るゲストのはなし

ゲストハウス松月

細川さんの

場合



三浦の山々から眺む剱岳



長年「コーヒー&スナックもぐら」を営む細川和子さん。町の企画課の参与として東京から出向していたメンバーらと3人で設立した「合同会社ファンファンかみいち」で、店舗のある建物を改装し「ゲストハウス松月」をオープン。インターネットの予約サイト「Airbnb」で予約を受け「LINE」を活用してメンバーや地元協力者と情報を共有しながら運営中。稼働率平均約6割という現在、どんな時間が流れているのでしょうか。

初めての予約客、大晦日の夜 台湾の若者が見せた涙

——ゲストハウスという新しい挑戦、オープンから今までどんな状況ですか？

細川さん（以下細川） 予想以上にたくさんの方に利用して頂いて驚いています。

——どんな方が利用されていますか？

細川 半分以上が外国人ですね。先週末インドの方が来られていたし、その前はイギリスの方、いろんな国から来られています。ここに泊まって富山県内の観光地に行くって人が多いかもしれない。

——外国人の対応は大変ですか？

細川 初めは、近隣に迷惑をかけるんじゃないかと不安だったけど、今までのお客さんはみんないい人ばかり。言葉も、大抵カタコトでも日本語を話せる人はいて、わからない人にはスマホの翻訳アプリでなんとかなります（笑）。

——お風呂も食事もないということで、町全体をホテルに見立て、飲食店やお風呂も宿を出て、町内の施設を利用してもらうという方針なんですか？

細川 お店の案内は3ヶ国語で表記してあるんですけど、それを見て行かれる人もいれば、ちゃんと前もって調べて来る人も多いですね。私が食べたいものを聞いて予約してあげたこともあります。

——まずはこういう旅行者が町に来ているといふことを知って頂いて、より楽しんでもらえる環境になっていくといいですね。

細川 そうですね。

——それは、「心に残るゲストのはなし」お聞かせいただけますか？

細川 初めてのお客さんだったからおさら印象に残っているんだけど、大晦日の日に宿泊された東京の大学の学生さん7人のグループです。

みんな国籍が違うの。

——初めてのお客さんが多国籍グループだったんですね。

細川 日本・モンゴル・フランス・インド・アメリカ・中国・台湾の男の子たち。初めての予約だったし、いろんな国の子がいるから、何か日本らしいおもてなしをしてあげたいと思って、年越しそばを作ってあげることになった。せっかくだから私の友達にも声をかけて下の店（スナックもぐら）休みだったんだけど開けて、友達が持ち寄ってくれた郷土料理も出しておもてなしたのよ。そしたらみんなすごく喜んでくれたね。そうしてしばらく過ぎていたら、台湾の男の子が突然立ち上がって店を飛び出して行ったの。

——え、どうしたんですか？

細川 私も追いかけて行って見たら、その白竜橋の真ん中で大きな声で泣いてたのよ。男の子がこんなに大きな声で泣くんだなって驚くくらい。川の音で声をかき消そうと思ったんだらうね。

——何かあったんですか？

細川 戻って来たときに「どうしたの？」って聞いたら「故郷を思い出した」って。

——なんだかドラマチックですね。家族のような温かいものを感じたんでしょうね。

細川 普段はそこまでしないんだけど初めてのお客さんだったからね。

——そういうおもてなしっていつも意識されていますか？

細川 されたくない人もいるからね。会ったときに感じるもので決めるんだけど、外国の子供が来たら浴衣を着させてあげたり蚊帳をつけてあげると喜ぶよ。

——日本の子供も喜びそうですよね！

細川 今の家には無いもんね！

「もしも DA PUMP の ISSA さんが上市に来たなら」

ISSA さんが上市に着いたら上市町中の飲み処・食べ処を巡って松月に泊まってもらう → 翌朝、白竜橋下の芝生広場に友達をたくさん集めて剱岳をバックに U・S・A を踊る。NAKAGAWA さんも ODAKE さんもナリ君もサトシ君もコーイチロー君もリン君もみんな集まってギネスに挑戦！ → 気持ちよく帰っていただく

細川さんによる1泊2日の旅プラン

料理旅館大岩館

松井さんの

場合



古くから大岩門前街の旅館として参拝客をもてなして来た料理旅館大岩館。女将・松井裕子さんは繁忙期である夏場以外も、参拝客が困らないようにと平日もできる限り店を開けて通年営業を行ない、その味のファンも多い。「何より大岩の信仰の歴史とこの気持ち良い自然環境の中に入っていたただけることが至福のおもてなし」と語るほど大岩を愛する松井さんが、自身の体験やゲストを通して感じてきた大岩の魅力とは。



心に残るゲストのはなし | ミス・ウツアツの心に残るゲストのお不動さん



寒修行の滝の水、流すのももったいない

——最近これまでと違ってきたことなど感じることはありませんか？

松井さん (以下松井) これまで「大岩」といつたら夏」っていうイメージが根付いてたけど、最近は山菜のシーズンとか秋にでもよく来られるようになりましたね。ハイキングの方とか自転車の方とか、外国人の方も来られます。

——確かにいるんな方が来てますよね。あと最近のことと言えば、うちのお客さんが「どうやって炊いてるんですか？」って最後厨房まで見ていかれたってことがありました。そのお客さんがSNSにアップしてくれたらしくて今年は本当におにぎりがよく出ました。特別な炊き方をしているつもりはないんだけど、大岩のお米とガス釜とあとはやっぱり、お客さんが、**「ご飯は水で違いが出るっていいですよ、確かこの水は湧水と同じ水源なんですよね？」**

松井 そうですよ。水の力は大きいかもしれないね。この水で作るからそうめんも美味ししい。お水に感謝、お不動さんに感謝です。

——「心に残るゲストのはなし」ですが、そういう新しいお客さんのことが心に残っていますか？

松井 うちが昔からお寺の参拝とか行事に来られた方によく使って頂いているっていうのもあって、お寺との結びつきを大事に考えてます。だから私が心に残ってるお客さんっていうと、例えば毎年大寒の入りの寒修行に来られる三重県の団体さんかね。滝に打たれた後にあんまり寒そうだから「お風呂はいつてこなくていいの？」ってわたしは

聞くと「そんな勿体無い！」って。

——寒修行のありがたい滝の水だから流すなんてもったいないっていうことですか？

そう。そのくらい信仰心が厚いのよ。昔はそういう団体さんが全国各地からたくさん泊まりに来られてたし、ひとりでも泊まり込みで修行されるような方もおられましたよ。

——泊まり込みの滝修行ですか！

松井 昔は多かったですよ。1週間くらい泊り込んで毎日滝修行をされる方。

——そう考えると門前街は元々はお寺の参拝者のための宿場だったんですね。

松井 昔はそうですね。今は交通の便も良くなって日帰りの方も多いし、そうめんだけ食べて帰られる方もおられるけど、やっぱり私としては、大岩に来たらお不動さんをお参りしてっていう欲しいですね。私自身辛い時や悩み事のあるときはいつもお不動さんのところに行くんです。ジツと見つめてると、その時その時で怒っているように見えたり優しい顔に見えたり、励まされたり、奮いたせられたり。嫁にきて45年、たくさん救われてきました。お不動さんあってこそです。

——**「なんだか旅館のこと以上にお寺との結び付き、参拝客との結び付きを大切にされていることが伝わってきました。」**

松井 お店のことも大切ですけどまず大岩全体の発展が第一だと思っっています。後の世代の為に。お寺と一体となって新しいことなかもしながら、大岩全体が盛り上がりつつあるって思っています。私はね、大岩って嫁いできた土地ですけど、本当に大好きなのよ！
——**「きつとそれが一番の原動力ですね！」**

【もし歌手・島津亜矢さんが上市に来たら】

まずは千蔵溪を散策 → お不動さんを一緒に参拝 → 滝行・写仏・八十八箇所巡礼などを体験していただき日石寺の境内を散策 → 本堂の前で皆さんに歌声を披露していただく → 大岩館で山菜料理とそうめんを味わっていただく → 朝、一緒に金比羅を参拝し、再会を誓ってお見送り

松井さんによる
1泊2日の
旅プラン

町内の宿泊施設と入浴施設

宿泊施設

つるぎ恋月 B area



美肌効果の高い天然温泉は大浴場だけでなく、家族風呂や温泉付き客室でも楽しめる。「とよま食の匠」が作り出す料理も魅力。

上市町湯上野 1
TEL 076-472-6333
<https://www.tsurugi-koizuki.com>

ゆのみこ温泉 B area



300年以上前よりこんこんと湧きつづける温泉に身をひたし、季節の地場食材をふんだんに盛りこんだ料理を味わえる旅館。

上市町湯神子 25
TEL 076-472-3111
<https://www.yunomiko.com>

和風オーベルジュ 八十八 E area



旬の食材や「弘法大師の清水」を用いた、手間暇を一切惜しまない”一期一会の料理”と湧水を沸かした風呂を堪能できる宿。

上市町護摩堂 535
TEL 076-473-2267
Facebook ページ「八十八」

料理旅館 大岩館 C area

大正時代以前から続く老舗旅館。山で収穫した山菜や岩魚、繊細な仕事で表現された季節の八寸などこだわりの料理が人気の宿。

上市町大岩 31
TEL 076-472-2307

旅館だんごや C area

大岩門前街の老舗旅館。女将手作りのお茶菓子のファンも少なくない。細やかな心配りと歴史ある建物、山の恵みを味わえる。

上市町大岩 32
TEL 076-472-2306
<http://www.ryokandangoya.com>

ゲストハウス しょうげつ 松月 A area

かつて料亭として使われていた日本家屋を改修した宿。地下階には「コーヒー&スナックもぐら」が営業。(風呂シャワーなし)

上市町石浦町 31
<https://www.airbnb.jp/>
Airbnb で検索「富山県上市町」

ゲストハウス たねやど 種宿 D area

山に囲まれた自然豊かな種地区で、移ろう四季や日々の暮らし、ゆったりとした時間の中での小さな幸せを大事にする宿。

上市町東種 30
<https://taneyado.wixsite.com/taneyado>

入浴施設

アルプスの湯 B area

天然温泉に高濃度の炭酸ガスを含んだ人工炭酸泉が好評。血流を良くし、美肌効果もあり。

上市町湯上野 1176
TEL 076-473-9333
<https://kamiichimachi-zaidan.jp/>

大岩不動の湯 C area

大岩山日石寺のほど近く。源泉を生かした露天風呂と地元の杉や檜が香る内湯が人気。

上市町大松 3
TEL 076-473-3622
<http://www.net3-tv.net/~oiwakukan/>



ふるさとガイド記

心に残る
ゲストの
はなし
番外編



クラシック界随一のカミイチ案内人 酒井寛樹さん
上市町にルーツのあるバイオリニスト酒井寛樹さんは、高校時代は母方の実家のある上市町に暮らし愛知県立芸術大学を経てフランスの大学に進みプロの演奏家の道へ。現在バイオリニストとして埼玉県を拠点に世界各国のコンサートに出演。富山公演や、これまで8回開催している上市町での「ふるさとコンサート」の際には国内外の共演者を連れ上市を案内しているという、鉄道と上市町を愛する酒井さんにお話を伺いました。

音楽家仲間たちを恋しくさせる 独特の日本の風景

—— 酒井さんは度々共演者やご友人に上市を案内されているとのことですが、どんなところに行かれますか？

酒井さん (以下酒井) これまで色々行きましたよ。大岩も行きますし眼目の寺(眼目山立山寺)や花の家、あと、下田の金山(跡)にも行ったことがあります。あとこれは冬の晴れた夜で月が明るいという条件が揃った時だけなんですけど、和合の千坊橋から見ると、月明かりが山の雪に反射して夜空に浮かび上がったようにもなると、もう息を飲む美しさです！いろんな場所から眺めて見ましたがそこが一番綺麗に見えます。

—— 実際ゲストに喜ばれるところってどこですか？

酒井 中でもよく案内している場所が中村集落の早月川から早乙女岳を望む風景。これを外国人はとって

も気に入ってくれます。今も親戚が暮らし



大岩山立山寺の不動明王像

ているのですが、その暮らし

の風景も含めて気に入ってくれます。そこから剣岳は見えないのですが、不思議とそこにみんな日本を感じて

—— 特に印象に残っているゲストの反応などあればお聞かせください。

酒井 過去「ふるさとコンサート」にも出演してくれたエジプト出身の歌手・師岡カリマさんという、現在アラビア語の講師や東京新聞でのコラム連載などをしていらっしゃるのですが、彼女を中村集落に連れて行った時に「この風景は、ヨーロッパにも、ロッキーマウン



早月川の風景

—— 観光のために造られたものより、その土地の本質的な魅力に触れたという需要が高まってくる

酒井 そうですね。国籍によって違い

はありますが、看板だらけの観光地はリアルじゃないと思うみたいです。旅慣れた外国人はハリポタと本物をちゃんと見分けることができますからね。

—— なるほど。そう言う価値観なんです。確かに近年は体験型消費が高まってきているというデータも出てきていますよね。

酒井 イスラエル人ウイオラ奏者のタラちゃん(タラシャンスキー

さん)も「この土地の人がどういう暮らしをしてきたか、昔の人は何を食べていたのか、それを体験したい」とか「川があるのに川魚を出す店はないのかな？」なんて言っていました。彼は観光名所的なものより、現在進行形で暮らしや文化と

をちゃんと体験できる場所を求めているようになる。

—— この風景の中で、この暮らしを体験できて宿泊できるような場所があったらここはすくく人気の場所になる。って。

—— 観光のために造られたものより、その土地の本質的な魅力に触れたという需要が高まってくる

—— なるほど。そう言う価値観なんです。確かに近年は体験型消費が高まってきているというデータも出てきていますよね。



富山県鉄道(上市駅)

—— ヒントがたかくさん散りばめられたお話をありがとうございます！

酒井 そうですね！ 僕はいつも「帰りは富山駅まで送るけど行きは地鉄で来てください」と言います。あの揺れを体験してもらわないと！ もちろん景色も！

—— 史跡としての価値だけじゃなくて、千年以上地域に根付くところに現在進行形の魅力を感じられたんですかね？

酒井 そうかもしれませんね。そういう価値観で見つめ直していきとる市町って、本当にかっこいいところなんですよね。実際僕が連れてきた人、特に外国人や外国に住んだ経験のある人はみんな「富山」ではなく「上市」にまた行きたいって言うようになるよ

「もしも小澤征爾さんが上市に来たなら」

一緒に地鉄電車と上市入り → 迷路のような町並みを楽しむ → 車で中村へ。早月川の風景を堪能 → 伊折橋へ移り真正面から剣岳を眺める → 馬場島で昼食。溪流釣り等をしながら音楽談義 → 若杉の自宅で親戚や友人を集め朝までドンチャン騒ぎ。そのまま宿泊 → パンを買い護摩堂からの雄大な富山平野を見ながら食べる → 上市駅へ

酒井さんによる1泊2日の旅プラン

ジモト旅

未知なるジモト、気になるところに行ってみた。



伊折周辺「早月川堰堤越しの劔岳」



眼目山立山寺周辺「日吉社」

- 「劔いおりの郷」駐車場
- ↓
- 旧集落を抜けて案内看板に従い散策ルートへ
- ↓
- 川沿いの林道、目の前に劔岳
- ↓
- 「せせらぎ小径」へ降りる
- ↓
- 早月川の河原、堰堤の滝越しの劔岳
- ↓
- 案内看板に従い林道に戻る
- ↓
- 伊保里神社参拝
- ↓
- 「劔いおりの郷」でランチ

- 眼目山立山寺 参道下の駐車場
- ↓
- トガ並木
- ↓
- 参道前で富山平野・富山湾を一望
- ↓
- 本堂にて坐禅体験（約30分）
- ↓
- 本堂裏から開山林へ
- ↓
- 坐禅石
- ↓
- 立山権現を祀る日吉社を参拝
- ↓
- トガ並木を通り戻る



ふたしたひと

ベーグルの店くじら堂・めぐり 堀 奉子さん

町外や県外からも多く訪れる人気のベーグル店くじら堂。町内のオススメスポットを尋ねられることも多いが、自身が移住者ということで紹介できる場所も少ないそう。今回お店のお客さんに紹介すべく堀さんの「気になるスポット」を巡っていただきました。



坐禅体験

- ・毎週第1日曜の「朝活禅 喫茶去」
7:00～8:00 坐禅 + お粥 (500 円)
- ・住職のスケジュールが合えば個別に
坐禅体験ができます。

お問い合わせ

眼目山立山寺 / 上市町眼目 15
tel. 076-472-0699



◎ 眼目

立ち止まる静かな時間

眼目山立山寺 坐禅体験

参道のトガ並木は映画「散り椿」のロケ地にもなり、メディアでも度々取り上げられているため、ここを歩く人は多いが、定期的に坐禅会が開かれていたり、住職のスケジュールさえ合えば個別に坐禅体験ができることはあまり知られていない。また、曹洞宗の寺院でありながら開創に立山信仰の神である立山権現に関わる逸話が残るこの地域特有の宗教観を、立山権現を祀る社殿や、初代住職ときこりに扮した立山権現が共に坐禅を組んだとされる「坐禅石」が鎮座する森の風景から感じることができる。「坐禅」では立ち止まって自分に向き合い、開山林の散策では苔むした森の美しさや風の香り、フカフカとした地面を踏む感触などに意識が向き、この2つの体験で色々と余計なものも剥がれて素の自分に戻っていくような感覚になりました」という堀さんの言葉が示すように、せわしない現代の暮らしに「静」を与えてくれる場所といえる。



剣いおりの郷

里山の幸を贅沢に使用したランチを提供している他、ホームページでは散策コースの紹介。店主の都合が合えば散策の案内も可。

営業情報

上市町伊折 951 (トイレ利用可)
営業日：水・土・日・祝
(4月下旬～11月末)
営業時間：食事は 11:30～14:00
tel. 076-473-3680
<http://www.tsurugiiorinosato.com/>



◎ 伊折

色彩豊かで雄大な散歩道

伊折散策ルートランチ

剣岳登山の早月ルートの中関口馬場島へ向かう途中にある伊折地区。かつては90世帯以上が暮らし、小・中学校の分校があり、獅子舞も盛んで(現在は保存会が継続)活気ある集落でしたが、現在居住者はなくこの地の出身者が営む食堂・山菜加工場の「剣いおりの郷」が1軒あるのみ。しかし当時の暮らしの面影や豊かな自然の魅力を全身で感じることが出来る散策ルートが整備されている事はあまり知られていない。湧水の沢沿いに行く「せせらぎ小径」や早月川の堰堤が作り出す滝越しの剣岳など表情豊か。「標高が高いせいか普段見かけない花が咲いていた、野葡萄の実の色彩に目を奪われたり、そんな小さな発見もあれば、沢沿いの静かな木漏れ日の道から抜けた河原の白とエメラルドグリーンの世界、そして目の前の滝の迫力。なんか小さなことがどうでもよくなるような開放感でした」こんなにも雄大で表情豊かな散歩道がここにはある。



2018年に発行された「JAPAN-100 Hidden Towns」というガイドブックをご存知ですか？この本は、訪日経験・日本に対しての知識もある外国人観光客に向けて東京・大阪・京都といった主要な観光地（通称ゴールデンルート）以外の「一味違う日本」を紹介したものです。外国人調査員が実際に現地へ赴き、47都道府県から100の町が選定され、富山県からは上市町と氷見市の2箇所のみが選出されています。劔岳をはじめ、大岩山日石寺、眼目山立山寺、穴の谷霊水、おおかみこどもの花の家、西田美術館などが紹介されています。ここに紹介されているスポットをあらためて見つめ直してみると、歴史・自然・文化の掛け合わせという点で、確かに「一味違う日本」を感じられるスポットと言えるかもしれません。

ガイドツアー - さらに深い魅力の体験を -

Guide Tours



富山のガイドツアー トコトコ

上市町をフィールドに、山歩き・町歩き・森林セラピー®などを楽しめる1時間の体験プラン〜半日ランチ付きまで豊富なツアープログラムを取り揃えるガイドチーム。

tel 090-7951-1300
<http://oz-group.jp/tocotoco/>



立山・つるぎ山麓の会

ナチュラリストや森林セラピーガイドを中心とする6人のグループで、大岩山日石寺や馬場島などをフィールドとしている。上市町の山城や歴史文化などを得意としている。

tel 090-6812-3509 (代表 浜田)

交通情報

Transportation Information



町営バス

駅からの公共交通機関。柿沢・大岩線、南加積線、宮川線、相ノ木線は常時運行。陽南線、白萩線は予約のりあいバスとして運行。



タクシー

- ・旭タクシー 076-472-0456
- ・GM交通 上市交通 076-472-0151



レンタカー

株式会社ホンダカーズ富山東 上市店
 076-473-1453
 ※国際免許不可



レンタサイクル

利用時間：9:00～17:00
 冬期間 11～3月 / 9:00～16:00
 貸出窓口：上市駅構内観光案内所
 利用料金：申込時 1,000円お預かり
 返却時 500円返金

上市町観光協会

上市町若杉3番地3 (上市駅構内)
 076-472-1515 <http://kami1tabi.net>
 営業時間 9:00～17:00

今回利用したツアー

“写仏行”修行体験～写仏・巡礼と精進料理～

上市駅構内で、観光情報発信や県内外へのPR活動、イベントの企画開催、ツアーの受付窓口など、上市町の観光全般の業務を担っています。今回本誌内でも催行した、大岩山日石寺での“写仏行”修行体験も取扱ツアーのひとつ。

Tourist bureau